

三月の歳時記

三月(弥生)
六日啓蟄
二十一日春分の日

三月(弥生)

2015.3.11発行 第60号

【卒】

夢のかけはし創刊から5年が経ち60号を迎えました。

「60」という数字は私の中では区切りの数字。

ということで、今月号をもちまして、卒業したいと思います。
「予約席」は平成17年6月より営業していますので、まもなく10年。

看護師からの転職が喫茶店のオーナー

しかもきっかけはアキレス腱断裂。??がいっぱい並びますが、思いつきで始めたようなもので、一生懸命働いて生活して:という感じとは程遠く、「自由気ままにやつてるお店」が定着するような場所で、たくさん楽しい出逢いがあって、そして寂しい別れもありました。

ギャラリー展示にライブ演奏、各種教室、教室発表会等々。

当初あまり計画しないで、人のつながりで徐々に広がっていきました。

大変だなーと思うこともありつつ、でも楽しくてまた次!という感じで

今日に至っています。

この間の大きな出来事としては2011年3月11日

東北地方を襲った東日本大震災。地震だけでなく津波被害に原発事故。

何もできなかつた自分が、2013年にようやくかかわり始め、実行委員会を立ち上げ応援するようになりました。そうしてまた繋がった仲間たちや東北に暮らす人々。これからもできる範囲で応援したいと思っています。

「珈琲&ギャラリー予約席」もまだまだ続きます。

この十年を振り返り、五月中旬には十周年の企画もしていきたいと思っています。内容はこれから。どうぞお楽しみに。

3月のギャラリー

■3月15日(日)~3月28日(土)
「須甲隆重 詩と木彫展」



22日(日)
詩の朗読とトーク 14:30~
(ドリンク代500円のみ)

テーマ
「私が私であるために」*直筆の木詩プレゼント
休み:19日(木)・24日(火)
在廊日:15日(日)・22日(日)・28日(土)

■4月29日(水・祝)

Perfume

リリース記念コンサート Vol.1
アルバ奏者奥村陽子の
3枚目となるアルバム発表!



13:00 開場 13:20 開演
チケット前売り 1500円
当日 1800円
CDをご購入して
いただいた方は
ドリンク代のみです!

♪CD定価 2500円(消費税別)
※ドリンク代 500円

申し込み・問い合わせ
珈琲&ギャラリー予約席 0587-53-4218
アルバスタジオ sol 090-9906-8285

3月 弥生 わがままカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	4/1	4/2	4/3	4/4

赤字の日がお休みになります 赤字の日は貸切
黒字の日は「木も陽コンサート」 黒字の日は時間変更

4月8日(水)は、お休みです。
22日(日) 詩の朗読とトーク
27日(金) 音楽のブレンド
どちらも午後ですが貸し切りではありません。
予約も不要です

■3月29日(日)~4月11日(土)

「山田晴美
パステル画展」

最終日は18時まで



休み: 4月3日(金)
8日(水)

■4月12日(日)~25日(土)

「サムホールとボタンネックレス」

朝10時からの モーニングレッスン

3月17日・4月7日・21日 アルバ教室

3月20日・4月11日・17日 ステンドアート

3月25日・4月22日 折り紙レッスン

3月28日・4月25日 ビーズ教室

希望者募集中!
(詳細はお尋ねください。)

◆リラクゼーション希望者募集中
3月23日・4月6日・20日

◆ヘナ体験
3月17日・4月1日・15日

お問い合わせはすべて: TEL (0587)53-4218

「夢のかけはし」を振り返って

2010年4月 第1号『縁』

開店から5年を迎えるようとしていたころです。

この頃、人と人が繋がっていく場面によく出会いました。

もしかしたら「予約席」はそんな場所なのか…。

皆さんの夢を実現するためのきっかけ作りができ

人と人が繋がる場所にしたいとの思いから「夢のかけはし」と命名しました。

そして皆さんから聴いた素敵な言葉や教えていただいたことを、この会報に載せて発信していきたい。他にはギャラリー展示に、イベントのお知らせ、わがまま不定休ゆえ休みカレンダーの掲載、教室のお知らせ等。

最初は自宅のパソコン印刷で100枚からスタート。

当初はいつまで続けられるのかと不安もありながら、毎月毎月発行していました。

日記だったら3日で終わる自信があるほどの三日坊主。

こんな私が60号まで続けてこられたのは、皆さんからの「楽しみにしているよ」

とか「今回のコラムで勇気づけられた」とかの声のおかげです。

今、振り返って読んでみると、その日々の出来事に合わせて拙いながら自分の言葉として書いていたのが長く続いた秘訣だったのかなと思います。

本もいっぱい紹介しました。感動した言葉も伝えました。

プライベートでは2010年12月に父が94歳で亡くなりました。

お店を始めるのを一番心配して見守ってくれた父でした。

その3か月後に東日本大震災がおきました。

何もできない自分にもどかしさを感じながら、月日が流れ、2年後に自分にできることが見つかり、5月には東北の写真展と物産展をすることになりました。そこで知り合った東北の人々と現地でお会いすることもでき、さらにさらに繋がっていました。

現在まで2回の東北の旅。そこで知ったこと、知り合った人たちのことを地元で伝えていくことがもしかしたら私の役割。そんなことを考えながら今日まで過ごしてきました。

「夢のかけはし」を通して発信する機会があったこと、読んでいただいた方からの電話や手紙で反応もあって私としてはとても充実した5年間でした。

途中お渡しなくなった方もみえますが、550名程の会員登録をしていただきました。

あと5年60歳まで続けたかったという思いもありますが、人生において引き際も肝心。

楽しみながら続けられたことにとても満足しています。

創刊号から39号まで制作していただいた市川さん、引き継いで60号まで制作して

いただいた児島さん、ディビスの丹羽さん、星出さん、タイトル字を書いてくださった

書家の MARIKO さん、写真コラム「風を写す」を掲載してくださった桜井登也さん。

そして読んで頂いたたくさんの方々、投稿に協力して頂いた方々に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



夢の架け橋「最終号」に寄せて

2010年4月の第1号から2015年3月まで、その間、発刊した号は60を数え
その内、第1号から第39号までの約3分の2ほどの校正に携わらせてもらいました。

夢の架け橋「第1号」は予約席のオープンから5年目の2010年の4月。

それ以前に予約席のホームページの制作を任せていたので、

夢の架け橋の校正は

ホームページ制作の延長のようなものでした。

とは言え、安井オーナーが思い描く予約席のコンセプトを
どのようにしたらわかりやすく伝えられるかは毎号の課題として
取り組んでいました。

今回の寄稿に際して「夢の架け橋」に対しての想いを
綴って欲しいとの事でした。

あらためて思い返してみると、夢の架け橋への想いというより、
ホームページ制作も含めて「予約席」への想いという事にな
なってしまうのですが。

あえて言うならオーナーの意向をくみ取り、まとめたのが「夢の架け橋」だと思っています。
そういう意味では、時には衝突しながらの校正作業などもあり、苦労もありましたが、それぞれ
「予約席」への想いがあったからこそなのかなと思い起こされます。

卒業の理由は何でしたが、それにしても「夢の架け橋」が今号で卒業というのは残念です。

ネットが通信手段の主流になっている現在、ネットを利用する方法もあるかとは思いますが
やはり「夢の架け橋」は紙を利用する事に意味があると思います。

紙には何かしら温もりが感じられるのと、何より先日、被災した日本製紙石巻工場の人たちの
紙に込める想いを本で読んだばかりなので、その想いを想像するとなおさらのことのように思えて
くるのです。

最後に、これまで「夢の架け橋」をお読みいただいた皆様へ。

5年間ご愛読いただき、ありがとうございました。

初めは試行錯誤しながら始めた「夢の架け橋」の校正でしたが、時々耳にする
「毎月楽しみにしています」とのお声。オーナーの安井さんも嬉しそうでしたが、
校正作業を手伝わせていただいている私にとっても何よりのお褒め言葉でした。

毎月の冒頭のコラムは「夢の架け橋」発行の話がまとった時、真っ先に浮かんだ内容で
「毎月ひとつの言葉をテーマにオーナーの想いを書いて下さい」と提案したものです。
このコラムだけは今後も何とか続けて欲しいと思ったので話したところ、ホームページ上で
継続していくとの事でした。もう、お手元に「夢の架け橋」は届かなくなりますが、今まで
同様ホームページを通してオーナーの想いの「コラム」をご愛読いただければと思います。



お知らせ

エッ！「夢のかけはし」なくなってしまうの～

- ①ギャラリー展示がわからない
- ②不定休の休みがわからない
- ③ライブやイベントがわからない
- ④教室やその他の予定は？
- ⑤たまにはコラムを読んでみたい
- ⑥写真コラム「風を写す」楽しみだったけどなー

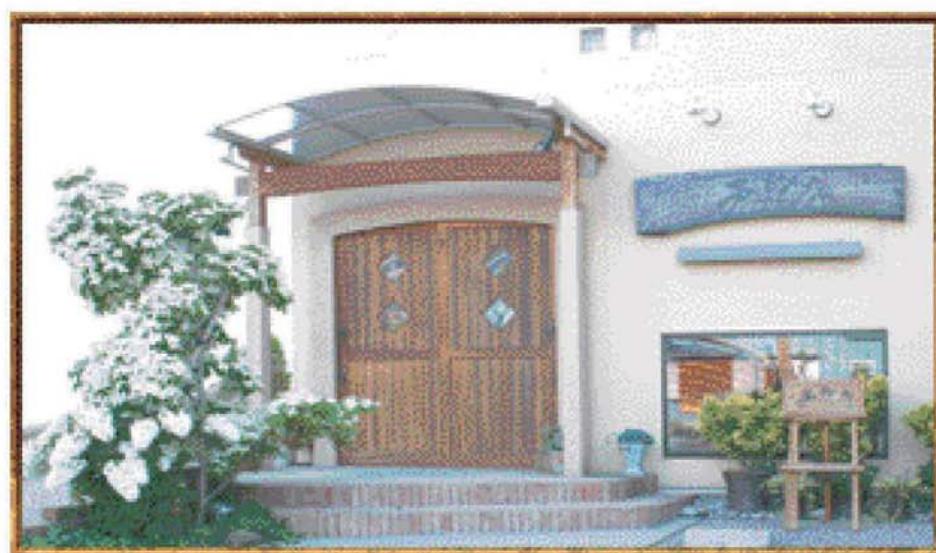
そんな皆さんの悩みを解消するために

ホームページにもコラムを載せたり、Facebookと連動させたり

なるべく皆様にご不便の無いように心がけたいと思っています。

4月1日よりリニューアルを考えていますので、時々見てくださいね。

桜井登也さんの「風を写す」は一旦終了させていただきますがまたいつか…

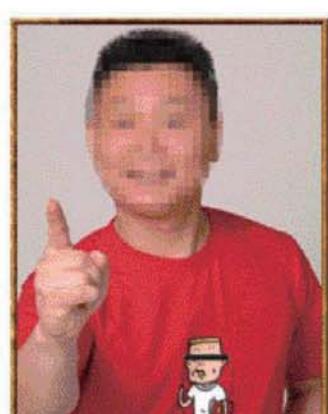


新しい URL <http://yoyakuseki.net>

「60号で卒業」と伝えたところ「毎月のコラム楽しみにしていたんですよ」と残念そうにお声をかけていただきました。とても有難いことです。

バックナンバーもありますので、お店に来た時に見てください。

「夢のかけはし」のバックナンバーはホームページでもご覧いただけます。



サプライズゲスト ??? さん



予約序
yoyakuseki

営業時間: PM2:00～PM10:00 (不定休) *お休みの日にちは表面のカレンダーをご覧ください

TEL: 0587-53-4218 <http://yoyakuseki.jimdo.com/>

愛知県江南市小折東町旭 20-1



ホームページ